

令和7年度学校評価を受けての令和8年度の実践について

領 域	課題の改善に向けた具体的な取組
1 学校経営	・ 学校運営協議会を新たに設置し、コミュニティ・スクールとしての取組を活用し、魅力ある学校づくりを推進する。 ・ 様々な教育課題に対し、迅速な情報の共有に努めるとともに、課題解決に向けて適切に組織対応し、教育課題の早期解決に努める。
2 学習指導	◇ 基礎学力の定着と学び直しの充実 ・ 教科主任会議を定期的開催し、基礎学力の補充や学び直しについての協議を継続して行うとともに、教材開発を進める。あわせて、生徒の学力実態の把握に努める。 ・ 授業や総合的な探究の時間において、基礎的・基本的な内容の学び直しを計画的に実施する。 ・ 文章を正確に読み取り、内容を理解する力の育成を意識した指導を行う。 ◇ 学習指導の工夫および教育課程の検討と運用の充実 ・ I C Tの活用や、学習指導と評価のあり方についての研修会等を行い、指導方法の改善につなげる。 ・ I C Tの活用を推進し、学習環境の改善を進める。
3 生徒指導	◇ 授業規律と身だしなみ指導の継続 ・ 生徒の規範意識をさらに向上させるため、校内外での指導をさらに充実させる。特に駅周辺、通学路でのマナー向上に努める。 ・ 全教員で取り組むために、授業規律や身だしなみ指導の基準と指導状況を職員全体で共有する場を設定する。 ◇ 基本的生活習慣の確立支援 ・ 学年団と協力して、一部遅刻多数生徒への指導を工夫していく。 ◇ 教員間の共通理解・共通行動の促進 ・ 全教員での指導定着のために、報告・連絡・相談の体制を充実させる。
4 進路指導	◇ 3年間を見据えた指導体制の充実 ・ 各学年別に進路説明会を計画的に実施。1年生1回、2年生4回、3年生は進路別に1学期を中心に適宜実施。さらに1年生はキャリア教育の一環として出前授業等実施。 ◇ 情報提供や面接指導、作文・論文指導の充実 ・ 学校ホームページ進路項目の更新、公式Instagramへの写真提供。 ・ I C Tを活用して進学就職の各資料を共有し、指導に役立てる。 ・ 面接指導（進学・就職）は外部講師を迎えて実施。 ・ 2年生より作文講座を実施し、3年生では小論文模試や志望理由書講座、履歴書講座実施。 ・ 教員研修として小論文指導講座を実施。
5 特別活動等	◇ 高等養護学校とのインクルーシブ教育の活性化 ・ 両校生徒会執行部員の交流・育成と生徒会活動の充実。 ◇ 地域に貢献する学校づくり ・ 部活動、生徒会活動を通してのリーダーとなる人材の育成。 ・ 主体的な生徒会活動による地域密着型の活動を充実させ、地域から親しまれる学校づくりを目指す。

6 学校図書館	・新着図書の案内をメールで配信し、貸出利用者の増加を図るとともに、保護者への貸出が可能であることについても周知する。 ・司書や教員によるおすすめ図書の紹介を行い、読書に苦手意識をもつ生徒が本に触れやすい環境を整える。 ・図書室を「気軽に立ち寄れる居場所」として位置づけ、短時間・少量でも利用しやすい蔵書配置や司書による声かけを通して、利用促進を図る。 ・各教科と連携した取組を進める。 ・新着図書の紹介などを通して、読書への関心を高める。 ・本を多く借りた生徒を「ベストリーダー」として紹介する取組を行う。
7 保健指導	・通学路での交通安全指導を継続し、通学マナー向上と交通安全に努める。 ・職員への防災研修を年間2回、大津北消防署と連携して全校での防災訓練を年間1回実施し、危機対応の指導を充実させる。 ・教育相談に関しての教職員研修の導入 ・生徒保健委員会の活動を活性化する。
8 人権教育	・人権学習の実施にあたり、生徒の実態に沿った内容を深め、適切な学習・形態をとるようにする。 ・生徒人権委員会の活動を活性化する。 ・特別支援教育体制整備事業を活用し、高養との連携を一層強める。 ・通級による指導の実施に向けて、校内体制を整える。
9 環境教育	・毎日の清掃活動やゴミの分別を通して、環境美化に対する意識を高める。 ・トイレが新しくなったことに伴い、トイレ美化の保持に努める。
10 事務・管理	・施設、設備の状況把握に努め、修理等が必要な場合は迅速に予算措置を行い早急に改善する。 ・関係法令に沿った文書の管理、保管を行うことで、情報公開請求があった場合は速やかに該当文書を公開できる体制を維持する。
11 その他学校の取組	◇本校の特色のPR・情報発信および「魅力ある学校づくり」の推進 ・中学校訪問やオープンスクール等の機会を通じて、学習や進路、部活動に加え、基礎学力の定着を大切にしたい学び直しの取組など、本校の特色を丁寧に伝える。 ・生徒の学習や学校生活の様子をホームページや連絡ツールを活用して積極的に発信する。また、校内の組織的な連携を図りながら、「魅力ある学校づくり」の具体化に向けた準備を進めていく。